

## 1. 略歴

|          |                              |
|----------|------------------------------|
| 1986年3月  | 京都大学文学部文学科中国語学中国文学専攻卒業       |
| 1986年4月  | 京都大学文学部聴講生                   |
| 1988年4月  | 京都大学大学院文学研究科修士課程中国語学中国文学専攻入学 |
| 1990年3月  | 同上 修了(文学修士)                  |
| 1990年4月  | 京都大学大学院文学研究科博士課程中国語学中国文学専攻進学 |
| 1991年3月  | 同上 退学                        |
| 1991年4月  | 京都大学人文科学研究所助手                |
| 1997年4月  | 奈良女子大学文学部講師                  |
| 1999年4月  | 同上 助教授                       |
| 2000年4月  | 国文学研究資料館文献資料部助教授             |
| 2000年4月  | 奈良女子大学文学部併任助教授               |
| 2001年10月 | 東京大学大学院総合文化研究科併任助教授          |
| 2002年10月 | 東京大学大学院総合文化研究科助教授            |
| 2002年10月 | 国文学研究資料館文献資料部併任助教授           |
| 2007年4月  | 東京大学大学院総合文化研究科准教授            |
| 2012年4月  | 同上 教授                        |
| 2015年5月  | 東京大学大学院人文社会系研究科教授            |

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

中国古典文学

### b 研究課題

- (1) 中国古典詩文、とりわけ六朝から唐宋にかけての詩賦および文学論
- (2) 古代から近代にいたる漢字圏の生成と展開、またその言語・文字・文学・出版

### c 概要と自己評価

- (1)については、『文選』および『文心雕龍』を中心に研究を進め、その一端を東京大学文学部第39文化交流茶話会(2015.10.15)「言は意を尽くさず——ことばの向こう側について」と題して発表した。
- (2)については、単著『漢字世界の地平 私たちにとって文字とは何か』(新潮社)等の出版活動、科学研究補助金(A)「東アジア古典学の次世代拠点形成」等の共同研究活動を積極的に行っている。

### d 主要業績

#### (1) 著書

- 単著、齋藤希史、『漢字世界の地平 私たちにとって文字とは何か』、新潮社、2014.5  
単著、齋藤希史、『漢文脈と近代日本』(角川ソフィア文庫)、角川学芸出版、2014.5  
共著、齋藤希史、『述語制言語の日本文化』(LIBRARY IICHIKO 127)、文化科学高等研究院出版局、2015.7  
共著、齋藤希史、『ポストモダンを超えて 21世紀の芸術と社会を考える』、平凡社、2016.3

#### (2) 論文

齋藤希史、음영의 공간 : 시와 노래 (吟詠の空間 : 詩とうた)、『漢字漢文研究』(高麗大学校漢字漢文研究所)、10、215-250頁、2015.8] (高麗大学校漢字漢文研究所)、10、215-250頁、2015.8

#### (3) 学会発表

- 国際、齋藤希史、The Space of 'Cultivated Speech': Writing and Language in the Sinographic Sphere、The Conference 'Sinographic Cosmopolis'、プリティッシュコロンビア大学、2014.7.4  
国内、齋藤希史、「才子の恋愛」、北村透谷研究会、アルカディア市ヶ谷、2015.6.6

#### (4) 解説

- 解説、前野直彬『漢文入門』(ちくま学芸文庫)、筑摩書房、2015.12  
解説、前野直彬『新装版 風月無尽 中国の古典と自然』(UP コレクション)、東京大学出版会、2015.12

(5) マスコミ

「翻訳語事情」、『読売新聞』、2014.4.7 (「領土」、6.2 (「写真」、8.4 (「海水浴」、10.6 (「活字」、12.8 (「成果」、2015.2.2 (「風刺」、4.6 (「世界」、6.1 (「公園」、8.10 (「知性」、10.5 (「気象」、12.7 (「複製」、2.1 (「経済」)  
「漢文ノート(26) 双剣」、『UP』(東京大学出版会)、44(4)、71-75 頁、2015.4  
「漢文ノート(27) 斗酒なお辞せず」、『UP』(東京大学出版会)、44(7)、52-57 頁、2015.  
「漢文ノート(28) 満目黄雲」、『UP』(東京大学出版会)、44(10)、46-51 頁、2015.10  
「漢文ノート(29) 詩のかたち」、『UP』(東京大学出版会)、45(1)、24-30 頁、2016.1

(6) 研究テーマ

文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(A))、齋藤希史、研究代表者、東アジア古典学の実践的深化—国際連携による研究と教育、2012-2014  
文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(A))、齋藤希史、研究代表者、東アジア古典学の次世代拠点形成—国際連携による研究と教育の加速、2015-2018

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、早稲田大学政治経済学部  
授業担当教員、ベトナム国家大学人文社会大学大学院  
セミナー、Workshop “The Sinographic Sphere: Its History and Dynamic” プリンストン大学、2014.5.19-21  
セミナー、Kanbun Workshop、ブリティッシュコロンビア大学、2014.7.7-11  
特別講義、漢字世界としての東アジア、高麗大学校、2015.3.10-11  
特別講義、近代東アジアにおける漢文体—権威と通用、成均館大学校、2015.3.12  
集中講義、東アジア古典学を理解、誠信女子大学校、2015.3.9-13  
集中講義、漢文入門特講、ストラスブール大学、2016.3.30-4.1

(2) 学会

中国社会文化学会理事、東方学会学術委員、六朝学術学会理事、近世京都学会幹事、日本近代文学館運営審議委員、日本中国学会評議員